

2022 年第 1 回福島区歴史研究会セミナー

『浪花百景』

∞∞ 絵解き！ ∞∞ 謎解き？∞∞

- ・ 日 時 令和 4 年 5 月 29 日(日) 午後 2 時～4 時 (受付 13:30)
- ・ 会 場 福島区民センター 301・302 号室
〒553-0006 大阪市福島区吉野 3-17-23 (福島図書館・ｽﾎﾟｰﾂセンターと同じビル)
- ・ 講 師 湯川敏男 氏 (元 大阪府立大学検定客員研究員)
- ・ 共 催 福島図書館 ・ 問合先 福島区歴史研究会セミナー担当
- ・ 定 員 50 人 (先着順) 水谷 浩一 ☎ 06-6451-3096
入場無料

『浪花百景』は、江戸時代末期に、大坂の板元石和こと石川屋和助より出版された大坂の名所を 100 箇所選んで描いた多色刷りの浮世絵シリーズです。当シリーズは、一珠齋國員(いちりゅうさいくにかず)、南粹亭芳雪(なんすいていよしゆき)、一養齋芳瀧(いちようさいよしたき)の 3 人の浮世絵師によって描かれました。この『浪花百景』の一景ごとの絵の中には、色紙型や短冊型の四角い枠で囲まれた箇所が複数箇所あり、これら枠内や浮世絵自体の中には、板元名(隠し石和)や絵師名(隠し國員・隠し芳雪)やモチーフを暗示する和柄や地模様が埋め込まれていることが判明しました。

今回は、これら絵師達が遊び心で仕掛けた、複雑で巧妙に仕組まれた判じ物の謎々を読み解きます。このことにより、描かれた浮世絵の内容の厚みがより深く理解でき、当時の大坂の名所旧跡が鮮やかに蘇ります。福島区が描かれている景として「野田藤」、「福しま逆櫓松」、「玉江橋景」そして、聖天さんを描いた「うらえ杜若」の四景があります。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 湯川 敏男 (ゆかわ としお) 氏 プロフィール ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

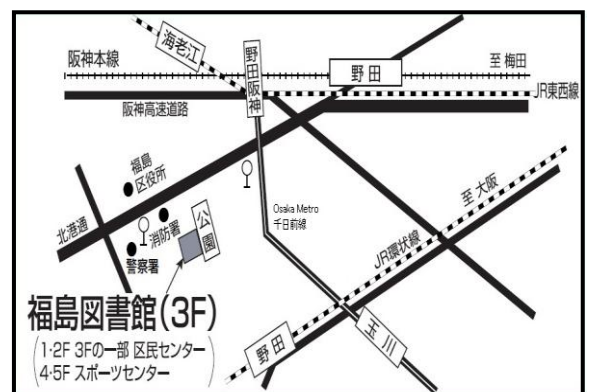
- ・ 1948 年大阪府生まれ ・ 福島区在住 ・ 大阪府立大学大坂検定客員研究員(2013 年～18 年)
- ・ なにわなんでも大阪検定 1 級合格 ・ 共著『大阪府謎解き散歩』(新人物文庫)
- ・ JAPAN MENSA 会員 ・ 趣味： 立体クラフト作り



写真：福島区四景

左上「福しま逆櫓松」，右上「野田藤」
左下「うらえ杜若」，右下「玉江橋景」

会 場 案 内



福島区歴史研究会 HP <http://o-fukushima.com/rekishi/top.htm>

∞ 展示案内 ∞

「区の花 のだふじの今昔」 福島区役所展示コーナー (1 階・5 階) 期間 6 月 30 日まで
「福島区ゆかりの文学者」 福島図書館郷土資料展示室 期間 3 月 22 日～6 月 30 日